



平成19年5月29日

各位

会 社 名 株式会社アパマンショップホールディングス
 (コード番号8889 ヘラクレス市場)
 代 表 者 代表取締役社長 大村 浩次
 本社所在地 東京都中央区京橋一丁目1番5号
 問 合 せ 先 経営企画本部経営企画部
 ゼネラルマネジャー 野口 昌弘
 T E L 03-3231-8023

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成18年12月4日付け公表しました平成19年9月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年9月期連結業績予想数値の修正(平成18年10月1日～平成19年9月30日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	55,000	-	6,000	3,000
今回修正予想(B)	61,500	5,300	6,000	3,000
増減額(B-A)	6,500	-	-	-
増減率(%)	11.8	-	-	-
前期(平成18年9月期)実績	49,771	3,562	4,354	1,148

2. 平成19年9月期個別業績予想数値の修正(平成18年10月1日～平成19年9月30日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	8,000	-	1,700	1,400
今回修正予想(B)	15,000	2,900	3,500	300
増減額(B-A)	7,000	-	1,800	△1,100
増減率(%)	87.5	-	105.9	△78.6
前期(平成18年9月期)実績	12,651	1,424	1,723	4,925

3. 修正の理由

(1) 連結業績

本日発表の平成19年9月期中間決算短信のとおり、当連結会計年度において主にプリンシパル・インベストメント事業が順調に推移していることから、売上高が従前予想を上回る見込みとなりました。

一方、経常利益および当期純利益は、下期の事業環境において不確定な要素もあることから、保守的に従前予想を修正いたしません。

(2) 個別業績

当社単体も、平成19年9月期中間決算短信のとおり、プリンシパル・インベストメント事業が、全般的に順調に推移していることから、売上高及び経常利益が従前予想を上回る見込みとなりました。

一方、当期純利益は財務体質の健全性を確保すべく、上期に投資損失引当金を約20億円計上したことから、従前予想を下回る見込みとなりました。なお、これは投資損失引当金の計上の元となった連結子会社株式会社アパマンショッププリーシングの財務体質が安定した後は、今回繰入れた引当金は将来的には戻入益となるものであります。

(注)

業績予想につきましては、現時点の入手可能な情報による判断及び仮定に基づいて算定しておりますが、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の売上高および利益は上記に記載した予想数値と大きく異なる場合があることを、ご了解いただきますようお願い申し上げます。

以 上